

令和7年度 事業報告書

法人の名称 特定非営利活動法人 にゃぶ・猫を保護する人を増やす会

1 事業の成果

- 2025年4月1日から2026年3月31日まで、地域の商業施設や動物病院などに譲渡会のポスターを掲示し、保護猫の存在を啓発した。
- 譲渡会を49回開催。65頭を里親様に譲渡することができた。
- 今年も地域のイベントに参加して譲渡会開催及び法人のPRをすることができ、多くの方に知ってもらえる機会となった。
- 1年間の保護頭数は95頭。(多頭飼育崩壊による引取り含む)
- 保護猫を終生保護する事業はシニア猫や高額な医療が必要な子が多い。
今後も医療費が多くかかると思われる。施設に入る高齢者からの引取依頼があり、今後も増加が見込まれる。
そのための収入をどのように得られるか、今後の課題である。
- 譲渡会以外の周知活動を積極的に展開した
「猫好きのお茶会」を緑園都市にて開催。愛猫家の横のつながりを持ち、助け合いの機会を持てるよう開催
1月4日より大佛次郎記念館にて開催される“ねこの写真コンテスト”に保護猫2点出展。PR活動
2月14日 東戸塚にて街頭募金を実施。併せて東戸塚譲渡会の開催もPR
2月22日猫の日にシェアハウス“NYA_G0 Minet 弥生台”にて朗読会を開催
浜田廣介作「くろいきりとしろいきり」
なりゆきわかこ作「ぼくはクルルを守りたい」
動物の命の重さを考える機会になればと思い開催
- 助成金申請
令和7年度第1-3回よこはま夢ファンド助成金 465,000円
JAC環境動物保護財団助成金 21万円
一般社団法人兵藤アニマル基金 10万円
- リヴの手術費用の寄付の呼びかけに大勢の方からご支援頂き、2月1日時点で953,460円集まった。
- 2月24日から3月31日までCAMPFIREにてクラウドファンディングを開催。
医療費未払い分を74人の方から176万ご支援頂いた。(達成率104%)

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 地域に動物愛護精神の普及と啓発事業

ア 保護猫活動普及事業

- ・ 内 容 地域の企業や商店にポスターやチラシを配布し掲示してもらう
SNSによる保護猫、譲渡会情報を展開
- ・ 日 時 通年
- ・ 場 所 泉区内の企業や商店、町内会掲示板、動物病院など 計30箇所
HP、Instagram、アメブロ等
- ・ 従事者人員 60人
- ・ 受益対象者 地域住民
- ・ 支出額 531,764 円

② 保護した猫に新たな飼主を探す事業

ア 猫の譲渡会事業

- ・内 容 飼主のいない猫の里親を募集して譲渡する
譲渡数：65 頭

＜定例譲渡会＞

- ・日 時 通年(月に3回) 土曜日、または日曜日午後
- ・場 所 弥生台自治会館、東戸塚オリンピック内、弥生台預かり宅

＜地域イベント参加・譲渡会等＞

8/24 緑園夏祭り、9/20 猫マルシェ、二俣川エシカルフェア、
10/24, 25 湘南ファンタジア

11/3 茅ヶ崎合同譲渡会、11/9 中田文化祭、12/20 緑園6丁目自治会もちつき大会

- ・従事者人員 175 人
- ・受益対象者 里親希望者、年間来場者 延べ 341 組
- ・支出額 1,540,802 円

③ 飼主がいない猫を保護、および里親が見つからない猫で療育や介護が必要な猫を終生保護する事業

ア 飼主がいない猫を保護する事業

- ・内 容 現地で保護した猫を動物病院で検査後、拠点または
預かりボランティア宅にて飼育
必要に応じて避妊・去勢、治療等を行う
避妊・去勢実績 37 頭

- ・日 時 通年
- ・場 所 拠点及び預かりボランティア宅
- ・従事者人員 60 人
- ・受益対象者 保護者

- ・支出額 7,696,024 円

イ 里親が見つからない猫を終生保護する事業

- ・内 容 終生にわたり保護し、療育、介護をする
保護猫数：13 頭（うち5頭は死亡）

- ・日 時 通年
- ・場 所 拠点及び病院にて
- ・従事者人員 60 人
- ・受益対象者 保護者
- ・支出額 2,965,068 円

(2) その他の事業

① 猫に関する商品の企画、開発、販売に関する事業

ア 保護猫グッズ制作事業

- ・内 容 今期は実施しておりません

② システムの企画、開発、運営事業

ア 保護猫の情報提供サイトの作成

- ・内 容 今期は実施しておりません

③ 保険代理事業

ア 保険代理店事業

- ・ 内 容 今期は実施しておりません

④ その他、地域密着で猫に関する相談事業

ア インターネット・SNS を利用した猫に関する相談事業

- ・ 内 容 今期は実施しておりません